

# 第20回 若手研究発表会

日時：2026年1月23日（金）17:00～20:00

会場：順天堂大学医学部附属浦安病院2号館8F  
環境医学研究所カンファレンスルーム

ハイブリッド開催

\* 1月22(木) 正午までにお  
申込みください

参加申込は  
こちら ➡



お問い合わせ先：  
環境医学研究所  
kanken@juntendo.ac.jp

司会：鎌田 弥生（環境医学研究所 准教授）  
挨拶：海老原 伸行（環境医学研究所 副所長）

座長：吉川 宗一郎（環境医学研究所 准教授）

- 1 小畑 謙太郎（中山グループ・修士課程2年生）  
「抗LAM IgMが誘導するマクロファージにおける抗酸菌食胞成熟促進のシグナル伝達機構」
- 2 種元 七海（高森グループ・修士課程2年生）  
「アトピー性皮膚炎における食事療法の開発を目指した食品化合物の探索」
- 3 堀田 真央（高森グループ・修士課程2年生）  
「アトピー性皮膚炎の痒みにおけるTRPV4の役割の解明」
- 4 飛田 知央（高森グループ・博士研究員）  
「アトピー性皮膚炎関連遺伝子C5orf46/Gm94の消失はマウスにおいて性差特異的に痒み過敏を引き起こす」
- 5 森田 元樹（高森グループ・博士研究員）  
「脊髄Sema3Aによるかゆみ制御メカニズムの解明」
- 6 飯田 健滝（浦安病院眼科・博士課程4年生）  
「飽和脂肪酸刺激におけるマイクログリアの変化とグリア間相関」

座長：大野 祐介（環境医学研究所 准教授）

- 7 本田 耕太郎（高森グループ・研究支援者）  
「痒みの時間経過の推定：マウス痒みモデルにおける掻き行動クラスターの統計的ダイナミクス」
- 8 趙 巧鳳（高森グループ・博士研究員）  
「Aging reduces descending inhibition and amplifies 5-HT<sub>7</sub>R-mediated itch」
- 9 ZUO YING（高森グループ・博士課程3年生・RA）  
「Repeat social-defeat stress induces mechanical allodynia in NC/Nga mice via epithelial TSLP」
- 10 宇藤 優（高森グループ・博士課程4年生）  
「アトピー性皮膚炎における機械的アロネーシスと病態関連パラメータの相関」
- 11 長尾 圭（高森グループ・博士研究員）  
「好塩基球におけるAryl hydrocarbon receptor (AhR) の機能解析」

講評：高森 建二（環境医学研究所 所長）

環境研 医学研究科

